

要 約

令和4年度第1回愛媛県八幡浜・大洲構想区域 地域医療構想調整会議

○報告1 令和5年度地域医療介護総合確保基金事業要望の提出について（資料1）

・ P 1

愛媛県八幡浜・大洲構想区域地域医療構想調整会議基金検討会（書面開催：持ち回り）において、令和4年度地域医療介護総合確保基金事業要望の選定結果について、各医師会長以外の委員からの意見等がなかったため、令和4年度地域医療介護総合確保基金事業要望の選定結果を県庁医療対策課に提出した。

○報告2 令和3年度病床機能報告（資料2）

・ P 1

2021年度（R3年度）報告では、高度急性期0床、急性期900床、回復期266床、慢性期485床、休棟42床の計1,693床となっており、2025年必要病床数と比較すると、高度急性期59床不足、急性期414床過剰、回復期427床不足、慢性期42床過剰となっているが、その主な原因は病床機能報告制度の「病棟単位での病床数報告」にある。総病床数は年々、2025年必要病床数1,681床に収れんしており、地域医療構想上問題ないと考えられる。

・ P 2

令和4年4月1日、矢野脳神経外科医院（19床：一般10床、療養9床）が、療養病床9床を介護医療院に転換した。

令和4年4月1日、西予市立野村病院（一般病床88床）が、一般病床28床を削減した。

令和4年4月1日、整形外科井関医院（一般病床19床）が、一般病床を廃止した。

○情報提供「公開データを活用した医療提供体制の分析」（資料3）

～専門家によるデータ分析に基づく情報提供～

- ・ 圏 域 全 体
- ・ 八幡浜・大洲圏域

令和4年3月24日付け医政発0324第6号厚生労働省医政局長通知
「地域医療構想の進め方について」抜粋

公立病院については、病院事業を設置する地方公共団体は、2021年度末までに総務省において策定する予定の「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」を踏まえ、病院ごとに「公立病院経営強化プラン」を具体的対応方針として策定した上で、地域医療構想調整会議において協議する。

また、**民間医療機関を含め、議論の活性化を図るため、必要に応じて以下の観点も参照するとともに、重点支援区域の選定によるデータ分析等の技術的支援なども併せて活用し、議論をおこなう。**

- ・ 高度急性期・急性期機能を担う病床…厚生労働省の診療実績の分析に含まれていない手術の一部（胆嚢摘出手術や虫垂切除手術など）や内科的な診療実績（抗がん剤治療など）、地理的要因を踏まえた医療機関同士の距離
- ・ 回復期機能を担う病床…算定している入院料、公民の違いを踏まえた役割分担
- ・ 慢性期機能を担う病床…慢性期機能の継続の意向や介護保険施設等への転換の意向・状況